



災害時に支援活動を展開するNPO等のネットワーク 「こうち災害支援ネットワーク」の発足 及びスタートアップシンポジウムの開催

今後発生が想定される南海トラフ巨大地震等に備え、災害時に被災者の多様なニーズに「もれ」や「むら」が無いように対応するために、NPO等が平時の活動等を活かした支援活動を展開できるように平時から連携し、研修や情報交換を行う「こうち災害支援ネットワーク」が発足します。

1. 背景

令和6年1月1日に発生した能登半島地震では最大震度7を観測するなど大きな揺れによりライフラインが寸断され、被災地や被災者に十分な支援活動が届きにくい状況が生じていました。こうした中で、被災地では発災当初から様々なNPO等が平時の活動等を活かした支援活動を展開し、被災者の救援や復旧活動を支えてきました。

本県でも、高知県域における災害発生時に備え、平常時から多様なNPO（非営利団体）、企業・団体等が行政や関係機関と連携して、互いの活動や災害支援における取組等の課題を共有しながら、災害時に被災者の多様なニーズに「もれ」や「むら」が無いように対応するために、広域かつ効果的な被災者支援活動を円滑に行うことを目的とする「こうち災害支援ネットワーク」が発足します。

2. 設立全体会

日時：令和8年2月12日（木）14：00～14：45

場所：ちより街テラス 3階ちよテラホール（高知市知寄町2-1-37）

3. スタートアップシンポジウム いつもの活動が“いざ”というときに生きる！「つながりを深め、みんなのチカラで被災者を支える」

日時：令和8年2月12日（木）15：00～17：00

場所：ちより街テラス 3階ちよテラホール（高知市知寄町2-1-37）

内容：別添チラシのとおり

※ 高知県社会福祉協議会、全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JVOAD）及び高知県の三者は、2月12日（木）11時から高知県庁において、平時及び災害時において、相互が連携・協力することにより、NPO等の支援団体による被災者支援活動が円滑かつ効果的に行われ、被災者の避難生活等への支援と早期の生活再建及び被災地の復旧・復興に寄与することを目的に、「災害中間支援組織の設置及び運営等に関する協定」を締結します。

こうち災害支援ネットワーク スタートアップシンポジウム

いつもの活動が“いざ”というときに生きる！

つながりを深め、みんなのチカラで被災者を支える

高知県域における災害発生に備え、災害時に支援をもれ・むらなく、被災者へ届ける災害支援ネットワークについて、この度、令和8年2月12日（木）に発足を予定しております。

本シンポジウムでは設立を記念して官民連携による被災者支援体制のあり方について考え、平時からの「つながり」を構築していくことを目的に開催します。

時間 15:00~17:00 (18:00~交流会)

会場 ちより街テラス3F ちよテラホール

対象 NPO、地域団体（子ども食堂等）、社協職員、行政職員、
企業、災害支援に関心のある方 等

プログラム 開会あいさつ・趣旨説明
シンポジウム1「官民連携による被災者支援体制の構築」

2026

2/12

(木)

無料

災害時の多様な支援ニーズに対して官民連携による支援活動に向けて意見交換を行います。

登壇者

① 認定NPO法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク

代表理事 栗田 暢之 氏

② 高知県子ども・福祉政策部地域福祉政策課 チーフ 備前 佑介 氏

③ 高知県社会福祉協議会 高知県ボランティア・NPOセンター

所長 仙頭 正輝 氏

コーディネーター：認定NPO法人日本NPOセンター

常務理事 田尻 佳史 氏

16:00 シンポジウム2「多様な主体が連携して取り組む被災者支援」

こうち災害支援ネットワークに参画する理由や災害時に平時の活動を活かした被災者支援について各地域で活動している団体が意見交換を行います。

登壇者

① 認定NPO法人こうち食支援ネット

② 高知県生活協同組合連合会

③ 公益財団法人高知県国際交流協会

コーディネーター：さんすい防災研究所 代表 山崎 水紀夫 氏

17:00 閉会

18:00 交流会 参加者の皆さんで楽しく交流をして、つながりを深めましょう。

主催

高知県・高知県社会福祉協議会 高知県ボランティア・NPOセンター

高知県社会福祉協議会 高知県ボランティア・NPOセンター

お問い合わせ

☎ 088-850-9100

✉ kvnc@pippikochi.or.jp